

来島海峡第三大橋



本州四国連絡高速道路㈱提供

発注者	本州四国連絡高速道路株式会社
形式	単径間 2 ヒンジ補剛箱桁吊橋
支間割	中央径間(吊橋部) 1030m
有効幅員	9.5m × 2(車道) + 3.5m × 2(歩道)
鋼材重量	6664 t (補剛桁工事 JV 全体分)
架設工法	台船直下吊り上げ架設工法
完工	平成 10 年 9 月
特徴	



- ・来島海峡第三大橋は、大島と今治の間の約 4km の来島海峡に架かる世界初の 3 連吊橋の今治側に架橋された単径間 2 ヒンジ補剛箱桁吊橋である。
- ・補剛桁断面は、扁平六角形断面の箱桁を採用することで風に対する抵抗を低減し、耐風安定性の向上を図るとともに、景観的にもスレンダーで優美な形状となっている。
- ・補剛桁は、来島海峡の厳しい海流の中を定点保持可能な台船を使用することで、直下吊り上げ工法により精度よく架設された。